

インバウンド旅前検索強化事業業務委託仕様書

1 趣旨

富山空港の利用者数はピーク時の3割弱に減少し、国際線を含む航空路線の維持・拡大には継続的な需要確保が必要となっている。一方、訪日外国人旅行市場は拡大しており、富山県及び富山空港には、旅行先検討段階における認知度向上と来訪意向の喚起に改善余地がある。

本業務は、富山空港の愛称（富山高山すし空港（Toyama-Takayama Sushi Airport））や「Takayama」、「Sushi」等の検索需要を切り口として、訪日外国人旅行者の「旅マエ」の検索行動に対応する英語コンテンツの整備、県空港ホームページ（以下「空港HP」という。）の検索エンジン最適化、外部サイトでの情報掲載・リンク獲得及び効果検証を一体的に実施し、富山県及び富山空港の認知獲得、空港HPへの有効な流入並びに将来的な来訪・空港利用につなげることを目的とする。

なお、本業務は短期間かつ限られた予算で実施するため、受託者は、本業務の実施期間内に取り組む施策について、効果、実現可能性、着手時期及び関係者調整の難易度を踏まえて優先順位を明示し、優先順位の高い施策から実行するものとする。

2 委託業務名

インバウンド旅前検索強化事業

3 委託業務の期間

契約の日から令和9年3月31日まで

4 委託事業の基本事項

(1) 主な対象者

訪日旅行を検討する外国人旅行者。特に、訪日旅行の行程検討時に「Takayama」、「Sushi」、「airport」、「access」等に関連する情報を検索する層を想定する。

(2) 対象言語

英語を基本とする。

(3) 対象サイト

富山県が管理する空港HP (<https://www.toyama-airport.jp/>)

5 業務内容

受託者は、次の(1)から(5)までの業務を実施すること。

(1) 着手時調査及び実施計画

本業務は、訪日外国人旅行者の検索行動やニーズ、検索時に表示される内容及び空港 HP の現状等を把握した上で、本事業の実施期間内において優先的に取り組むべき施策を明確にし、限られた期間及び予算の中で事業効果を最大化するための実施計画を定めることを目的とする。

- 空港 HP の構成、アクセス解析・検索実績、インデックス状況、更新方式、権限、保有素材、運用上の制約及び実装済みの SEO 対策を確認すること。
- 対象市場、旅行者の検索行動及び検索意図並びに関連するキーワードで検索した際に表示される Web ページの内容等を調査し、対策キーワード群を選定すること。その際、ブランド名検索（指名検索）だけでなく、「周遊・アクセス・食・観光」などの検索意図を含んだ非指名検索（一般検索）キーワードも対象とすること。
- 本業務の実施期間内に取り組む施策について、優先順位を付して提案すること。優先順位は、期待効果、緊急性、実装可能性、費用、関係者調整の難易度等の観点から設定し、その理由を付すこと。
- 契約後速やかに、次に掲げる事項を含む実施計画を策定し、県及び空港 HP 運営事業者と協議の上確定すること。
 - ①効果測定の基準値（現状のアクセス数・検索順位等）、②KPI（項目及び目標値は「6」に基づき設定）、③各業務の実施工程、④別紙に定める役割分担及び承認・公開フローを踏まえた具体的な実施体制、⑤空港 HP 運営事業者に依頼する作業内容及び費用、⑥リスク対応

(2) 内部対策

本業務は、訪日外国人旅行者が旅行先を検討する際の検索において、空港 HP の情報が検索結果に適切に表示され、富山空港、富山県及び飛騨・高山を含む周辺地域の魅力やアクセス情報が分かりやすく伝わる状態を目指すものである。このため、検索需要に対応した有用な英語コンテンツを整備するとともに、現行サイトの構成及び運用環境の範囲内で、検索エンジンから適切に認識されるために必要な改善を行うこと。

① 英語コンテンツの企画・制作・掲載

- 海外在住の旅前旅行者の検索行動・検索キーワードの実態調査を行い、検索エンジンの上に富山空港の HP が表示される可能性が見込めるキーワード、一例としては、『Toyama airport to Takayama』、『how to get to Takayama』といったアクセス系の言葉で、ネイティブの使用頻度が高いキーワードの選定を行うこと。
- 選定したキーワードを踏まえて、検索行動・キーワード調査に基づき、富山空港、富山県、高山等との位置関係、アクセス、旅行上の利点、寿司をはじめとする食、周遊モデル等を分かりやすく伝える英語コンテンツを企画・制作すること。なお、

制作するページ数及び構成については、受託者の企画提案において具体的に示すこと。

- 各ページについて、想定読者、検索意図、主・副キーワード、タイトル、見出し構成、概要文、本文、導線、内部リンク及び想定 KPI を設計すること。
- 英語は翻訳調ではなく、対象市場の旅行者に自然で理解しやすい表現とし、英語を母語とする者又は同等の能力を有する者による執筆・校閲を行うこと。
- 交通、所要時間、運航、施設等の情報は根拠を確認し、将来変更され得る情報の更新方法も提示すること。
- 原稿、画像、メタ情報及び掲載用データは、空港 HP 運営事業者が既存サイトへ組み込むことができる形式で作成すること。空港 HP への組み込み及び本番環境への公開は、空港 HP 運営事業者が行うものとし、受託者は、必要な掲載仕様の作成、空港 HP 運営事業者への説明、実装支援並びに公開前後の内容及び動作の確認を行うこと。

② テクニカル SEO の診断・改善

- 空港 HP について、テクニカル SEO の観点から診断を行い、実装済みの対策と重複しないよう、現行サイトの構成及び運用環境の範囲内で追加対応の必要性及び優先順位を整理すること。なお、サイト全体の再構築や大規模なシステム改修は想定していない。
- 診断結果について、問題点、その影響、改善の必要性、優先順位及び改善方法を整理し、事業期間及び委託料の範囲内で実施可能な改善策を提案すること。提案した改善策のうち、県が必要と認めるものについて、県及び空港 HP 運営事業者と調整の上、実施すること。
- 空港 HP の本番環境への設定変更、プログラム改修及び公開作業は、空港 HP 運営事業者が行うものとする。受託者は、具体的な改修指示書又は設定仕様を作成し、空港 HP 運営事業者への説明、実装支援並びに実施前後の確認を行うこと。
- 実施後に不具合が確認された場合は、県及び空港 HP 運営事業者と協議の上、原因及び対応方法を整理し、必要な対応を行うこと。

なお、①及び②の実施に当たっては、検索エンジン及び生成 AI 等を通じた情報収集にも配慮し、利用者が必要な情報を容易かつ正確に把握できる、分かりやすく信頼性の高い情報設計とすること。具体的な方法は企画提案事項とする。

(3) 外部対策

本業務は、訪日外国人旅行者が旅行情報の収集に利用する外部サイト等において、富山空港及び富山県に関する情報の露出を増やすとともに、関連性及び信頼性の高い外部

サイトから空港 HP への流入を促進することを目的とする。このため、富山空港、富山県及び高山周遊との関連性が高く、継続的な情報掲載が期待できる候補先を選定し、相手方に応じた素材提供、掲載依頼及び関係構築を行うこと。

① 候補先の調査及び優先順位付け

- 自治体、DMO、観光協会、航空会社、交通・レンタカー、宿泊施設、観光施設、旅行・グルメメディア、OTA、海外メディア等から、情報掲載又は空港 HP へのリンク獲得候補を抽出すること。候補先の件数については、次の3区分に分けて企画提案書に明示すること。

①抽出した候補先の総数及び抽出の考え方、②実際にアプローチを行う件数、③掲載・リンク獲得の目標件数及びその実現根拠

- 候補先について、富山空港との関連性、媒体の信頼性、掲載の可能性等を踏まえて優先順位を付し、提案内容及び対応状況を管理すること。
- 単なるリンク数ではなく、富山空港・富山県・高山周遊との関連性、利用者への有用性、掲載元の信頼性及び継続性を重視すること。リンク購入、リンクファーム、無関係な大量投稿等の不適切な手法を用いないこと。

② 掲載用素材の制作

- 外部サイトで活用できる英語の紹介文、記事案、ファクトシート、画像、バナー、リンク文言、依頼文又は提案資料等を制作すること。
- 媒体特性及び対象市場に応じて切り口を調整し、相手方が掲載しやすい仕様とすること。編集可能な元データも納品すること。
- 写真、ロゴ、地図その他の素材について必要な権利処理を行い、利用条件を一覧化すること。

③ 掲載依頼、交渉及び関係構築

- 優先順位の高い候補先から、個別に最適化した掲載依頼及び交渉を行うこと。
- 空港 HP の既存リンク先及び関係団体並びに岐阜県、高山市及び高山市内の観光関係団体・施設・宿泊施設等に対し、外国人旅行者向けのアクセス・交通情報等からの掲載・リンクを働きかけること。
- 掲載後は、URL、掲載日、掲載内容、リンク先、修正履歴及び可能な範囲での流入実績を確認すること。
- Google ビジネスプロフィール等の地図上の公式情報について、権限及び運用主体を確認した上で点検し、改善案を提示すること。実際の更新は県の承認を得て行うこと。

(4) 効果測定及び検証

- 空港 HP に導入されている GA4、Google Search Console その他利用可能なツールを用いて、効果測定の基準値を整理すること。
- 本業務で公開したページの閲覧状況、外部サイトからの流入及びサイト内における主な利用者行動を把握できるよう、必要な計測方法を設計すること。新たな計測設定が必要な場合は、受託者が設定仕様を作成し、空港 HP 運営事業者が本番環境へ設定するものとする。受託者は、設定後の動作及びデータ取得状況を確認すること。
- 契約終了時に、基準値との比較、施策別評価、未達要因、得られた示唆、継続すべき取り組み及び今後の改善案を報告すること。

(5) その他

- (1)～(4)に限らず、本事業の目的達成のため、効果的な手法や内容がある場合は提案すること。

6 KPI の設定

- 受託者は、本業務の目的及び提案する施策の内容に応じ、事業開始前に KPI を設定すること。
- KPI の項目及び目標値は企画提案事項とし、設定根拠、測定方法、測定時期を企画提案書で示すこと。
- KPI は、業務の実施量のみではなく、検索結果における露出、空港 HP への流入、サイト内の行動、外部サイトへの掲載・リンク獲得等、施策の効果を適切に把握できる指標を組み合わせること。
- なお、SEO 対策は効果の発現に一定の期間を要する場合があることから、本業務期間内に測定可能な指標を中心に設定すること。契約終了後も継続的な確認が必要な指標については、参考指標として区分するとともに、県が継続して確認できる方法を示すこと。

7 実施体制及び事業運営

- 総括責任者を置き、SEO、Web 解析、技術実装、英語コンテンツ、ネイティブ校閲及び外部折衝に必要な体制を確保すること。
- 受託者は、県、空港 HP 運営事業者その他関係者との協力関係を構築し、現行システム、保守範囲、公開手順、セキュリティ及び運用ルールを踏まえ、十分に調整のうえで業務を進めること。
- 空港 HP の本番環境への変更及び公開は、空港 HP 運営事業者が一元的に行うものとする。受託者、県及び空港 HP 運営事業者は、事前に作業内容、役割分担、工程、費

用、確認方法及び不具合発生時の対応を協議し、県の承認後に作業を実施すること。

- 県と空港 HP 運営事業者との既存の保守契約の範囲に含まれる作業を除き、本業務に伴い新たに必要となる空港 HP への組込み、設定変更、改修、検証及び公開等に係る費用は、本業務の委託料に含むものとする。
- 受託者、県及び空港 HP 運営事業者の役割分担、追加作業の範囲並びに費用負担の考え方は、別紙「本事業における受託者、県及び空港 HP 運営事業者の役割分担等について」のとおりとする。
- 毎月 1 回、発注者等を交えた定例会議を行い、実施状況及び効果を報告するとともに、次月以降の実施内容及び優先順位について協議すること。

8 成果品の納入

委託業務完了時には、次に掲げる成果品を発注者へ提出すること。業務完了報告書及び実績報告書は紙媒体各 1 部及び電子データで提出し、その他の成果品は原則として電子データで提出すること。

電子データは、PDF 形式に加え、文章、一覧・数値データ、画像その他の制作物について、県又は空港 HP 運営事業者が編集・更新可能な形式で提出すること。提出方法は、県が指定する記録媒体、ファイル共有方法その他県が認める方法によること。

- (1) 業務完了報告書（指定様式）
- (2) 実績報告書（任意様式）
- (3) 検索行動・キーワード調査、技術診断及び基準値測定等の結果
- (4) 本業務で制作した英語コンテンツ、画像、掲載用データその他の制作物
- (5) 外部サイト候補リスト、アプローチ履歴、掲載・リンク獲得実績及び掲載用素材
- (6) KPI の設定内容、計測結果、効果分析、改善内容及び今後の運用に関する提案
- (7) 計測設定の内容、利用権限、更新手順、権利処理状況その他業務の継続に必要な引継資料
- (8) その他発注者が必要と認める資料。ただし、提出方法及び数量は発注者と受託者が協議の上定める。

9 その他

- (1) 受託者は、本業務に関する事項について機密を厳守し、業務上知り得た情報を本業務以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。契約終了後も同様とする。
- (2) 本業務で個人情報を取り扱う場合は、関係法令及び県が定める個人情報取扱特記事項に従い、適切に管理すること。

- (3) 本業務の実施に伴い作成した成果物の著作権その他の権利は、第三者から利用許諾を受けて使用するものを除き、原則として県に帰属するものとする。第三者の素材を使用する場合は、受託者の責任と負担において必要な権利処理を行うこと。
- (4) 受託者は、本業務の全部又は主体的部分を一括して第三者に再委託してはならない。本業務の一部を再委託する場合は、あらかじめ書面により発注者の承認を得ること。
- (5) 検索エンジンのガイドラインに反する手法、不自然なリンク獲得、虚偽又は正確性を欠く情報発信その他県又は空港 HP の信用を損なう行為を行わないこと。
- (6) 受託者は、県、空港 HP 運営事業者その他の関係者と十分に協議して業務を行うこと。
- (7) 受託者は事業を履行するにあたり、第三者に損害を与えたときは、その損害の賠償を行うものとする。
- (8) 本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、その都度、発注者と受託者が協議の上、決定するものとする。
- (9) 本仕様書はプロポーザル用であり、契約候補者とは提案内容を踏まえて業務内容を別途協議の上、契約を締結するものとする。

(本別紙は、仕様書の一部を構成するものであり、企画提案及び経費見積りは、本別紙に示す条件を前提として行うこと。)

本事業における受託者、県及び空港 HP 運営事業者の役割分担等について

1 基本的な役割分担

SEO 事業受託者：企画、制作、SEO 診断、実装仕様作成、実装支援、確認

空港 HP 運営事業者：既存サイトへの組込み、設定・改修、検証、本番公開

県：三者調整、内容・費用・公開の承認

2 既存保守契約に含まれる作業例

- ・ 既存ページの軽微な文言修正
- ・ 既存機能を用いた軽微な画像・リンクの差替え
- ・ 通常のサーバー保守・監視・障害対応

3 本事業に伴う追加作業例

- ・ 新規 LP の組込み
- ・ 多言語ページの新規設定、テンプレート改修
- ・ 構造化データ等の追加実装
- ・ GA4 等の新規計測設定
- ・ 追加改修に伴うレビュー、動作検証、本番公開

4 追加作業に係る参考工数及び費用

現時点の参考規模：16 人日

参考費用：1,452,000 円（税込・諸経費込み）

【積算内訳】

No	品目	数量	単位	単価(円)	金額(円)
1	改修仕様確認・既存システムへの影響調査	2	人日	75,000	150,000
2	新規 LP の WordPress 組込み・多言語対応	4	人日	75,000	300,000
3	技術 SEO 実装・追加改修	4	人日	75,000	300,000

4	GA4 イベント・計測設定の追加	2	人日	75,000	150,000
5	Git レビュー・ステージング検証	2	人日	75,000	150,000
6	本番反映・公開確認・切戻し準備・引継ぎ	2	人日	75,000	150,000
直接費 計					1,200,000
7	諸経費等(10%)	1	式	120,000	120,000
税抜合計					1,320,000
	消費税(10%)				132,000
税込合計					1,452,000

※上記の工数及び費用は、現時点で想定される作業内容に基づき、空港 HP 運営事業者が算出した概算であり、企画提案の内容を拘束するものではない。実際の作業内容、工数及び費用は、契約締結後、企画提案の内容を踏まえ、県、受託者及び空港 HP 運営事業者の三者で協議の上、確定するものとする。なお、当該費用は本業務の委託料に含むものとし、受託者は、委託上限額の範囲内で事業全体を実施すること。

5 空港 HP に係る作業実施手順

- ①受託者が作業仕様を作成
- ②三者で内容、役割、費用及び工程を確認
- ③県が作業内容等を承認
- ④空港 HP 運営事業者がテスト環境等へ反映
- ⑤受託者及び県が内容・表示・計測等を確認
- ⑥県の公開承認後、空港 HP 運営事業者が本番公開
- ⑦受託者が公開後確認を行い、不具合がある場合は三者で対応
- ⑧県が完了を確認